119 消防だより

☎83-2119

12月の広報テーマ
『住宅の防火対策促進について』

住宅の防火・防災対策は万全ですか？

本格的に寒い季節を迎え、暖房器具を使用する時期となりました。冬期間は暖房器具が原因となる火災が多く発生する傾向にあります。特に、就寝中にストーブに可燃物が接触し火災に至る例が数多く報告されています。

また、万が一、火災が発生した場合、住宅用火災警報器を設置していることで早期に火災に気付き、大事に至らなかった例も数多くありますので、設置していない方は、必ず設置しましょう。

ご自宅に住宅用火災警報器のある方で取付方法が分からない方や火災の際、作動するかどうか不安な方はお気軽に豊浦消防までご相談ください。

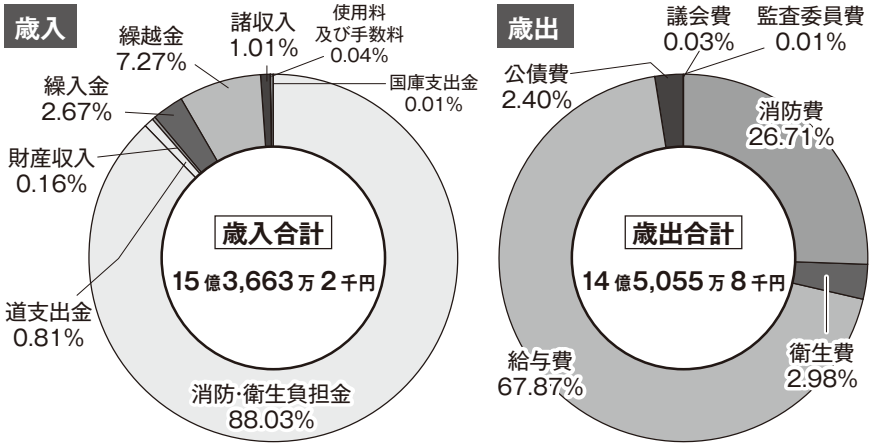
西胆振行政事務組合 令和6年度決算概要

令和6年度西胆振行政事務組合決算概要をお知らせします。

歳入では、歳入グラフのとおり自主財源の消防負担金が最も大きく、構成4市町の規模（人口割、財政割）および均等割により負担率が決められています。

歳出では、歳出グラフのとおり給与費と消防費（主に消防本部、消防署（支署）の活動経費）が大きく、令和6年度は伊達救急車を更新しました。

詳細 / 西胆振行政事務組合消防本部総務課
☎ 21-5000



単位：千円

【歳　入】	1,536,632
1. 消防・衛生負担金	1,352,652
（内訳）　伊達市	670,207
洞爺湖町	337,157
豊浦町	189,425
壮瞥町	155,863
2. 使用料及び手数料	649
3. 道支出金	12,375
4. 財産収入	2,433
5. 繰入金	41,018
6. 繰越金	111,707
7. 諸収入	15,600
8. 国庫支出金	198

【歳　出】	1,450,558
1. 議会費	434
2. 監査委員費	127
3. 消防費	387,493
4. 衛生費	43,167
5. 給与費	984,570
6. 公債費	34,767

10月 豊浦町火災・救急発生件数

- 火災件数　1件（累計　3件）
- 救急件数 18件（累計158件）

豊浦消防団（11月1日現在）

消防団本部	7名
第1分団（本町地区）	33名
第2分団（大岸地区）	16名
第3分団（礼文華地区）	12名
定員85名	計68名